



# FATHOM II

CONVENTIONAL REEL

日本語版取扱説明書



日本語取扱説明書

# FATHOM II

この度はペンFathom IIシリーズをお買い上げいただきありがとうございます。ペンリールは1932年に設立して以来、常にリール業界をリードし、リールを生産してきました。PENNの誇りは、多くの熟練した釣り人がペンのプロダクトを信頼してあらゆるソルトウォーターのフィッシングシーンにおいて、世界中で毎日のように使われ続けていることです。

Fathom IIシリーズの性能を十分に引き出し、あなたの釣りを楽しいものにするために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。

またこの取扱説明書は大切に保管してくださいませよう、お願い申し上げます。

### 《主な仕様》

- ・ダイキャストワンピースフルメタルボディ
- ・ダイキャストアロイクラウンサイドプレート
- ・ステンレス素材メインギア&ピニオンギア
- ・ブル式プリセットノブ
- ・デュラドラッグシステム
- ・5ボールベアリング
- ・82mm長アルミハンドル
- ・フットボール形状ハンドルノブ
- ・アルミスプール
- ・レバードラッグ
- ・1/3、2/3 ラインキャパシティリング

### 仕様一覧表

製品名	自重(g)	ギア比	最大ドラッグ力	最大ライン巻き取り長 (cm/ハンドル1回転)	ボール/ローラーベアリング
FATHOM II 10XNLD	399	5.3 : 1	9.1	69	5
FATHOM II 15LD	433	5.3 : 1	9.1	69	5
FATHOM II 25NLD	524	5.3 : 1	15.0	91	5
FATHOM II 30LD	526	5.3 : 1	15.0	91	5

※最大ライン巻取について:最大ライン巻取はスプール径からの計算値によってハンドル1回転あたりのライン最大巻取長を表示しております。  
 ※製品の各仕様・デザイン・価格については、改良等のため予告なく変更する場合があります。  
 ※自重はグリス等の量により変わることがあります。

### ラインキャパシティ PEライン(m)

製品名	1号	1.5号	2号	2.5号	3号	4号	5号	6号
FATHOM II 10XNLD	760	500	380	300	250	200	150	120
FATHOM II 15LD	1200	800	600	480	400	300	240	200
FATHOM II 25NLD	1600	1000	800	650	530	400	320	260
FATHOM II 30LD	2400	1600	1200	950	800	600	480	400

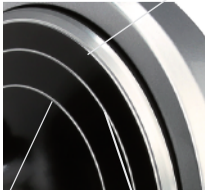
※ラインキャパシティについて:糸巻量は使用する各社ラインによって誤差が生じます。また、ラインを巻取るテンションによっても変化します。実釣においてはスプール径目一杯に巻くことはないため、上記の糸巻量は目安としてください。  
 ※外箱に表示してある糸巻量は海外向けとなります。

### 各部の名称



### 糸の巻き方

スプール軸センターのギザギザ部が糸巻初めのスリップを防止します。この部分に糸を結び固定してください。スプールに巻く力はPEラインなら800~1000gの張力負荷で巻き取ってください。ラインを適度に角度をつけることで、ラインのくい込みを避けられます。スプールの最外径の目安ラインは推奨する最大直径を示します。魚とのファイティング時にラインは均一に巻かれません。この目安ライン以上に巻くと、糸がフレームに当たる可能性があるので注意してください。



1/3ラインキャパシティリング

1/2ラインキャパシティリング

### 注意

- リールを釣り以外の目的で使用しないでください。
- 糸が勢よく出ているとき糸をつかまさないでください。糸で指を切ることがあります。
- リールの回転部にはクリスや油が付いていますので、衣類を汚さないように注意してください。
- リールを構成します各部のパーツは食用ではありません。リールは幼児の手の届かないところへ保管してください。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。
- 回転しているスプールには触れないでください。けがをするおそれがあります。
- スプールと糸の間に指をはさまないように注意してください。指を切る恐れがあります。
- サミング操作をする場合、ヤケドや指をはさんでケガをする恐れがありますので、注意してください。
- ハンドルとボディの間に手をはさむと、けがをするおそれがあります。
- リールを構成します各パーツは精密なセッティングにより出荷されておりますので、分解などのメンテナンスは、当社へおまかせください。

ピュア・フィッシング・ジャパン株式会社

〒135-0042 東京都江東区馬場2-15-12 MAビル

TEL 03-6860-5180

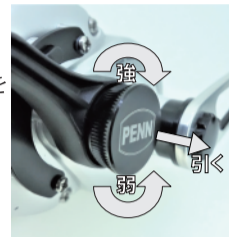
■仕様/デザインは改良などのため予告なしに変更することがあります。



### ブル式プリセットノブ

ブル式プリセットノブを使用することにより、ストライクゾーンのドラッグ力を設定することが出来ます。ブル式プリセットノブの使用方法は以下になります。※

1. ノブをリール外側方向に引く
- 2-1. ドラッグ力を強くする場合、時計周りに回す。
- 2-2. ドラッグ力を弱くする場合、反時計周りに回す。



### ドラッグのプリセット

レバードラッグの位置を"ストライク"に調整していただくと、リールに巻き付けているライン強度の4分の1から3分の1の力でラインにテンションがかかれば、ドラッグはスムーズに動きます。ストライクポジションで基本的にはファイティングします。このように低めでセッティングすることで、ライン結束の不備や関連する道具に強度的に問題があった場合、糸切れを防ぎます。一般的な結び目はライン強度を下げます。

ドラッグレバーコントロールはファイティングを補助する役割のものです。レバーをより後方に引くことでドラッグ力を下げることが出来ます。プリセットドラッグはフリーポジションでセッティングしてください。まず最初に、ドラッグレバーをフリーのポジションにセットして、プリセットドラッグを緩めます。最初からストライクポジションでセッティングすると、プリセットドラッグが硬く、回せない場合があります。また、プリセットを締めすぎると、フリーポジションでフリーになりません。

そしてレバーをストライクポジションに戻して糸の強度を考慮したドラッグ調整を、プリセットドラッグノブで調整します。調整はリールをロッドにセットして、ロッドを10時から11時の位置に立てた状態で、スケール等を使用して測定します。狙いのドラッグ値より低い場合は、プリセットドラッグノブを時計回りに、狙いのドラッグ値より高い場合は、反時計回りにプリセットドラッグを回し調整します。狙いのドラッグ値になるまで繰り返しセッティングしてください。希望するドラッグ値をストライクポジションにレバーで決めるときには、フルのポジションもあることを頭に入れておいてください。魚との格闘最中にも、1、2、3、4、ストライク、フルのドラッグレバーポジションを簡単にセットし活用していただけます。



### スプール糸巻量とドラッグ力の関係

ドラッグはスプールの最大外径まで糸を巻いた状態で通常ドラッグ力を設定しますが糸巻量が減ると、その設定したドラッグ力は上がっていきます。例えば糸巻き外径が1/2ラインキャパシティリングになるとストライクのドラッグ力は2倍になります。

### ドラッグレバー操作方法

レバードラッグのストライクで基本的には釣りのファイティングを行ってください。そして更に強いドラッグ値が欲しい場合にフルに調整してください。ランの最初やファイトの最終段階にビックフィッシュの動きを遅くさせるためにレバーを上げストライクに動かし活用します。ストライクポジションからフリーポジションの間には1から4の目盛があります。微調整の目安としてお使いください。



### その他の操作方法

**クリック**  
クリック機能がオンになっている時にラインがリールから引き出されると、アラーム機能が作動します。この機能はスプールがオーバーランするのを制御します。クリック機能を作動させたいときにはクリックボタンをリールの中心側にしてオンの状態にしてください。クリックボタンを中心側から離すことでオフになります。



### メンテナンス

ペンリールは最大限に耐久性を保つよう品質管理され製造しております。精密に製造された他の器具と同様、妥当なお手入れが高い性能と長い製品寿命をお約束いたします。

釣行には付着した塩分を取り除くため、毎回リールを真水で洗浄してください。水圧は塩分や砂のリール侵入を促進しますので、リール洗浄の際には水圧を加えない様ご注意ください。ラバーシールはテンションがかかっている場合作動しますので、リール洗浄の際には必ずレバードラッグでドラッグテンションが作動しているかをご確認ください。

リールから余分な湿気を乾かし、露出部に慎重に注油してください。スプレーの潤滑油の使用時にはまず布地に吹き付け、その布でリールを拭いてください。リールは涼しく湿気のない場所で保管してください。ポリ袋の中での保管は結露する可能性がありますので、避けてください。

定期的リールをチェックし緩んだネジなどを締めてください。使用状況によってはシーズン毎のメーカーオーバーホールをおすすめいたします。

摩擦部分には頻りに注油することが必要となります。最高の仕上がりを求めましたらペンの潤滑油をご使用ください。ペン潤滑油は特にペンのリール構造に合わせ適切な処方で行われた製品です。日常使いには2、3滴のオイルで充分であることを留意ください。

### ロッドクランプの取り付け方

まずスクリューをリールのスタンドの円形穴に挿入し、中央より外側にスライドさせます。六角ナットを締めて、スクリューをリールスタンドに固定します。リールに釣竿を取り付け、竿の固定具を締め付けます。クランプをスクリューの穴に装着し、最後にマイナス溝の入った、袋ナットを締め付けて完了です。

